

みぶいい | エール

mirairo yell



きゅうり之介

vol. 9
2023.5

JAグループ

耕そう、大地と地域の未来。



米之介



桃之介



べえ子

未来への心をつなぐパートナー“農をはぐくみ地域をつなぐ”



JAふくしま未来

特集1

こくしょうこくさん
国消国産

特集2

JA女性部でいきいき活動を！

国消国産	P2
JA女性部でいきいき活動を！	P4
旬レシピ	P6
JAふくしま未来プロモーションビデオ	
アンケートプレゼント	P7
INFORMATION	P8

特集
1

国消国産

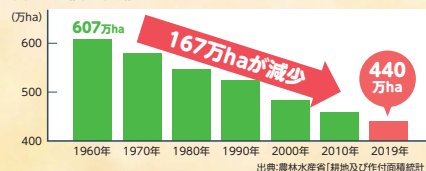
こくしょうこくさん

「日本で食べるものは日本で作る」という考え方。生きていくうえで欠かすことのできない「食」と「農」。みなさんも国消国産について一緒に考えてみましょう！

基幹的農業従事者の推移



農地面積の推移

なぜ今？
国消国産毎年5万人以上の
農業従事者が
減少し続ける日本

上側のグラフは、日本の農業従事者数の推移を表していますが、2016年から20年の間に、平均で毎年約5.6万人も減少しています。新規就農者も増加していますが、減少するペースには追いつかないのが現状です。また農業従事者の約7割が65歳以上で、平均年齢は67.8歳(2020年)と、高齢化が進行しています。

下側のグラフは、農地の面積の推移ですが、この60年間で約167万ヘクタールも減少しており、これは日本の国土の1/25以上にあたります。

だから今？
国消国産「国消国産」で、日本の「食」を
供給してくれる農業を応援

「国」民が必要とし「消」費する食料は、できるだけその「国」で生産するという「国消国産」をみんなですべていくことが、国内の食料供給を支えてくれる農家と、農業を志す次の世代の背中を押すことになります。農業従事者などの減少に歯止めをかけ、日本の「農業」と「食」の安定をはかっていくことが、私たちの安定した生活につながります。



JAグループ×乃木坂46
「国消国産」特設サイト
もご覧下さい♪

農業生産基盤の弱体化は
今後の日本の「食」にとって
大きなリスク

農業従事者の減少や高齢化によって耕作放棄地が増加すると、その土地を再び作物が生産可能な状態にするには、長い時間、手間をかける必要があります。農業従事者の減少と、それによる農地の減少という農業生産基盤の弱体化は、国内の食料供給量の減少につながる大きなリスクです。



JAふくしま未来では、「国消国産」の考え方に基づいた取り組みをすすめており、管内10の農産物直売所を拠点に安全・安心の農畜産物を提供しています。

昨年は、10月16日の「国消国産の日」に合わせて直売所でイベントを開催しました。全国のJAグループが一体となったキャンペーンで、国産農畜産物の消費拡大を呼び掛けました。

その他、国消国産の取り組みとして、幼稚園・保育園・小中学校での農業体験、食育、花育授業を行っています。地元農家のもとで農作業を体験したり、地元で採れたものを使って料理教室をしたりと、地域の文化や食と農業の関わりを肌で感じてもらいます。

また、JAが主催する親子農業体験イベント「いろいろアグリ塾」では、福島大学食農学類の協力を得て、食の実験を行いました。日常ではなかなか体験することができない食と農のおもしろさを伝えていきます。

当JAでは、「地産地消」「国消国産」をすすめることで、持続可能な食料、農業、地域社会、環境などSDGsの実現に貢献しています。准組合員の皆様も、直売所を訪れ農家が手塩にかけた新鮮でおいしい農畜産物をお買い求めいただいたり、JAのイベントに参加していただいたり、ぜひ国消国産の取り組みにご協力をお願いいたします。





特集2

JA女性部でいきいき活動を！

JA女性 想いをひとつに かなえよう

JAふくしま未来には農振会や農事組合、女性部、青年部、年金友の会、生産部会、資産運用部会など様々な組合員組織があります。組合員が地域農業や協同組合の理念を理解し、積極的に事業利用・活動参加・意思反映・運営参加するJAをつくらうと「アクティブ・メンバーシップ」に取り組んでいます。

今回の特集では、各地区で活動する女性部にスポットをあてて、活動や部員の声を紹介いたします。

JA女性部とは

JAをよりどころに、食や農、くらしに関心のある女性が集まって活動する組織。農家でなくとも、どなたでも気軽に参加いただけます。メンバーは20代～90代までの幅広い世代がいて、現在約4,500人が所属しています。

主な活動は、食農教育や地産地消に関わる活動、助け合い活動（高齢者福祉等）、料理や手芸、健康維持のための運動など、実に多彩な活動に取り組んでいます。

女性部活動に関する
お問い合わせは右記まで。
お気軽にお問い合わせください♪

総務部 地域支援課 TEL.024-573-1004

福島地区 地域支援課 TEL.024-554-5511

伊達地区 地域支援課 TEL.024-575-0102

安達地区 地域支援課 TEL.0243-24-1369

そうま地区 地域支援課 TEL.0244-67-2551

伊達地区

国見総合支部
菅野 好子さん



研修旅行では県外に赴き貴重な体験ができます。横浜港での輸入現場を見学した際は、国産の大切さを学ぶことができました。高齢化が進む中で、自分と向き合って楽しく活動する喜びを求め、多種多様な学習をしています。

福島地区

福島東部総合支部
安倍 真知子さん



3年ぶりに各支部・地区とも通常総会を開催し、令和5年度に向けて出発しました。コロナ禍で活動の制限される中でも少人数でできるよう、野菜作りやみそ作り、手芸教室など活動を進めてきました。今年度は、コロナ以前の活動に戻し、旅行や大人数での大会などさらに活発な活動をしていきたいです。

また、一緒に活動する仲間を大募集しています。仲間を増やし心も体も健康になり、皆さん笑顔で過ごしましょう。

そうま地区

小高総合支部
堀川 のぶ子さん



久しぶりの支部通常総会の後、地元の花屋さんの協力でドライフラワーのリース作りを楽しみました。コロナ禍で女性部活動も制限がありましたが、今年は旅行に運動会、花の寄せ植えなど、コロナ前の活動が出来るのではと、楽しみにしています！一緒に活動する仲間を大募集しています。こんな時代だからこそ心にも栄養と潤いを与えて一緒に笑顔になりましょう！

安達地区

二本松総合支部
渡辺 嘉子さん



部員の声をもとに楽しく活動しており、和紙や布を使った一貫張り教室などの「ものづくり」活動がとても人気です。JAの広報誌を見て「活動したい」という新規の方々も増加していますので、未経験者の方でもぜひ活動に参加してみたいいかがですか？





JAふくしま未来 プロモーションビデオを自主制作しました!!



みらいろチャンネル
にて配信中!



5年後、10年後を見据えたJAふくしま未来のビジョンを広く発信!!
生産者・女性部・若手職員の方々も出演しています!ぜひご覧ください!!



イベント情報やトピックスを
随時発信!
毎月各地区の資材センター
からおすめの商品など身
近な情報を投稿します!!



毎週木曜日配信
管内の農産物直売所やJA
事業所でのイベント情報・お
買い得情報をいち早くお知
らせします!



POST
アンケート
プレゼント
MAIL

◆読者の皆様にJAふくしま未来からのプレゼント!

下記のアンケートに回答してくださった方から、
抽選で5名の方に、福島牛をプレゼントいたします!

アンケート

- 1 よかったコーナー
- 2 今後とりあげてほしいコーナー
- 3 農家・生産者へ、ひとことエールを
- 4 JAへの意見・要望



※写真はイメージです

応募
方法

はがきに郵便番号・住所・氏
名・年齢・電話番号とアンケ
ートの回答をご記入の上、右記
宛先までお送りください。

応募
締切

令和5年6月11日(日)
当日消印有効

送り先

〒960-0185
福島県福島市北矢野目字原田東1-1
JAふくしま未来
「みらいろエールプレゼント」係

※当選発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。
なお、ご応募いただいたお客様の情報は目的以外には利
用いたしません

スマートフォンからもご応募できます

メールの本文に郵便番号・住所・氏名・年齢・電話
番号とアンケートの回答を入力して下記アドレスま
で送信してください。また、スマートフォンでQR
コードを読み取ることでJAホーム
ページ内の専用フォームからもご
応募いただけます。

✉koho@ja-f-mirai.or.jp



特産の【牛乳】を使った
レシピを「みらいろポイントカード協力店」に
ご紹介いただきました。

クラムチャウダー



材料(4人分)

むき身あさり …… 80g
ベーコン …… 80g
ジャガイモ …… 200g
玉ネギ …… 200g
バター …… 20g
ホワイトソース
(市販粉末) …… 30g
ブイオン(固形) …… 8g
水 …… 500cc
牛乳 …… 500cc
塩 …… 少々
コショウ …… 少々
パセリ …… お好みで

- 1 ベーコン、玉ネギ、ジャガイモを角切りにします。
- 2 鍋にバターを入れ火にかけます。
- 3 ①とあさりを入れ中火にかけます。
- 4 ③を火からおろしてホワイトソースを加えて混
ぜます。
- 5 水とブイオンを加えて火にかけます。
- 6 とうろみが出たら牛乳を加えて混ぜます。
- 7 塩、コショウを入れて味を調えます。
- 8 ⑦を器に盛り付けてお好みで刻みパセリを
散らします。

まろやかなスープと
具材の旨味が絶妙な一品です!

クレープ

材料(4人分)

薄力粉 …… 50g
牛乳 …… 125cc
卵 …… 1個
砂糖 …… 25g
バター …… 15g
塩 …… 少々
ホイップクリーム …… お好みの量
お好みのフルーツなど
(今回はいちごを使用。バナナやチョコなどお好みで)

- 1 ボウルに卵、塩、砂糖を入れ混ぜます。
- 2 牛乳を加えて混ぜます。
- 3 ふるいをかけた薄力粉を入れ混ぜます。
- 4 バターを溶かし混ぜます。
- 5 ④の生地を裏ごしします。
- 6 フライパンを火にかけて中火にし、⑤の生地
70ccを流し入れ薄く焼き上げます。
- 7 ⑥を皿に移し、粗熱がとれたらお好みの材料
で盛り付けます。



専用機械を使わずに
フライパンで手軽にクレープが作れます!



【レシピを紹介していただいた協力店】

店名 ▶ 和洋厨房 味斉

住 所 伊達市保原町字中村町40-5
TEL 024-575-5372
定休日 日曜日
営業時間 11:30~13:30



みらいろポイント
カード提示で
コーヒー1杯
サービス

特典が受けられる
協力店はこちらから



JAふくしま未来は、地域貢献・活性化に取り組む グループ・団体を応援します! 支援総額 500万円

JAふくしま未来は、組合員・地域住民が「安心して暮らせる・住みよい元気な地域社会」づくりに貢献するため、地域の特色（歴史、自然、文化等）を活かし「地域力」を発揮しながら、地域貢献・地域活性化に取り組む小グループ・団体等の活動を応援します!

支援内容

地域への貢献や活性化に資する活動（くらしの活動、高齢者福祉活動、環境保全活動等）に対して、**活動費を1団体上限10万円まで**を基本としてJAで支援金を交付いたします。

対象グループ・団体

JAの組合員・地域住民が構成員で地域のイメージアップ、活性化に取り組む小グループ・団体を対象とします。

条件

- 1 JAふくしま未来管内に活動拠点を有している。
- 2 団体構成員の一部がJAふくしま未来の組合員（正または准組合員）であること。
- 3 宗教活動または政治活動を行う団体でないこと。
- 4 活動費が国・地方自治体から全額補助で運営している団体でないこと。
- 5 反社会的勢力が支配・関与等している団体でないこと。

活動期間

令和5年3月～令和6年1月末までに実施する活動が支援の対象となります。

募集期間

令和5年3月1日（水）～11月30日（木）まで（各地区本部必着）

申請方法

お近くのJA支店・事業所または地区本部へ申請してください。
事業の詳細については、地区本部の地域支援課またはお近くの支店・事業所へお問い合わせいただくか、JAふくしま未来のホームページでご確認ください。



支援対象活動

くらしの活動、農業振興に係る活動、伝統・芸能・文化に係る活動、健康増進活動、高齢者福祉活動、環境保全活動などを対象とします。但し、以下の内容での申請は対象外とします。

- ◆ 団体内で既に取組んだことのある活動（新たな活動の取組みをする場合は可能とする）
- ◆ 団体の経費削減が目的と思われる活動（備品の購入を目的とする活動）
- ◆ 修繕、営利を目的とする活動

注意事項

- ※ 支援金振込先口座は、JAふくしま未来で開設した口座へ振り込みいたします
- ※ 以下の経費は支援対象とはなりません
 - ・ 人件費または懇親を深める目的の飲食費
 - ・ 団体構成員の収入となる経費
- ※ 活動支援は、事業年度を通して1団体1支援とします（団体構成員の半数以上が同一メンバーの場合は別な団体であっても申請できません）
- ※ 備品の購入は当JA（資材店、営農センター等）、例JAふくしま未来サービスからの購入を原則とし、審査において内容を精査します
- ※ また、食材・資材の購入に際してはJA直売所やJA資材店等の利用を原則とします



「JAのこども共済」が
第14回 マザーズセレクション大賞
2022受賞!!
2年連続!!

主催：一般社団法人日本マザーズ協会

中継新聞掲載（2021年度、2022年度）

おかげさまで
契約実績
約175
万件※

高い貯蓄性 万一の備え
JAのこども共済「学資応援隊」

※令和5年1月末現在保有契約実績（こども共済全タイプ合計）

ポイント1

高い貯蓄性と保障がバランスよく備わっていて、効率的に資金準備できます。



ポイント2

ご契約者（親族）がもしものとき※1、その後の共済掛金はいただきます。
※共済掛金払込免除不担保特則を付加する場合を除きます。



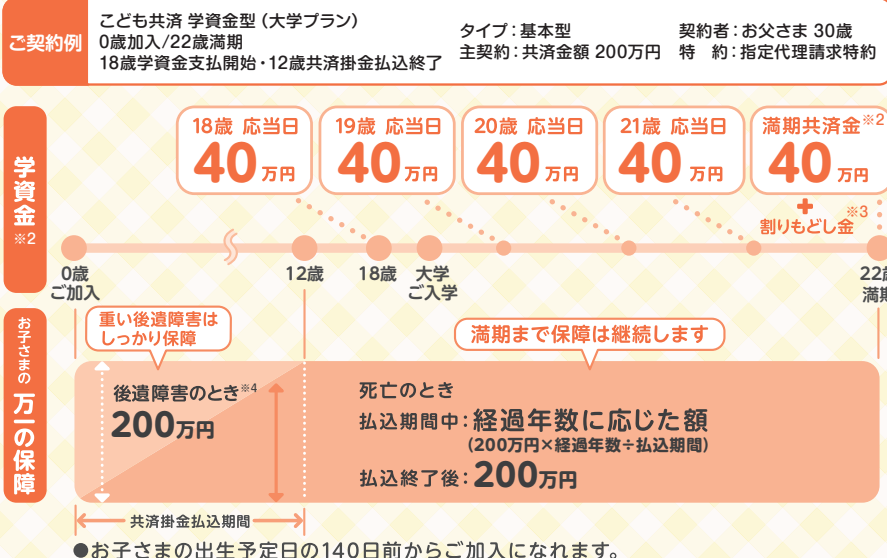
ポイント3

学資金のお受取りは、進学時期に合わせた中学・高校・大学プランからお選びいただけます。



ポイント4

お子さま、お孫さまのために75歳までご契約いただけます。



給付率

給付総額
÷
払込共済掛金総額

約105.8% ※5

- 共済掛金（年払い・口座振替払い） 157,520円
- 払込共済掛金総額 1,890,240円
- 給付総額 2,000,000円

このご契約例の共済掛金払込終了年齢を18歳とした場合

約102.6% ※5

- 共済掛金（年払い・口座振替払い） 108,234円
- 払込共済掛金総額 1,948,212円
- 給付総額 2,000,000円

(令和5年4月現在)



学資といえば

JAのこども共済

ご入学（園）の時期にあわせて「入学祝金」をお受取りいただけるタイプ（「にじ」、「えがお」）もご用意しております。

※1 「もしものとき」とは、死亡、所定の第1級後遺障害の状態、所定の重度要介護状態、または災害による所定の第2級～第4級の後遺障害の状態になられたときをいいます。 ※2 学資金・満期共済金のお受取りの時期は、お子さまの誕生日ではありません。ご契約のお申込みの際は、お子さまの誕生日と契約日にご留意のうえ、学資金支払開始年齢「17歳」または「18歳」をお選びください。 ※3 割りもどし金の額は年度ごとに変動し、経済情勢などによっては0となる年度もあります。 ※4 「後遺障害のとき」とは、所定の第1級後遺障害の状態、または所定の重度要介護状態になられたときをいいます。 ※5 給付率は、ご契約者・お子さまの契約日の年齢、学資金支払開始年齢など契約内容によって異なります。

[23070020130]

